

## 漢字の話

### 1. 漢字の起源

紀元前4,000年 三皇五帝の伝説の時代、倉頡（そうけつ）が文字を作ったと言われているが、これはあくまで伝説で、実際は、紀元前14世紀頃。

甲骨文字、象形文字、金文、篆書、隸書、草書、行書、楷書・・・簡体字（中国）  
簡略字（日本）

### 2. 漢字の数

日本の当用漢字数は1946年1,850字（1981年に廃止）現在の常用漢字数は2,136字  
中国は、1952年に常用字を選定し、簡体字を進めたが、一級字2,076字、二級字3,004字あわせて3,200字とした。

### 3. 漢字の文字とは

「文」とは「あや」のことで物の模様や形の意味。「字」とは「叢生したもの」という意味でいくつかのものが集ってできたものの意味。日、月、山、火などは「文」で明、朋、好、浅、鐘、江などは、「字」で、文と字とはちがった種類のものであるが、両方を一諸にして「文字」となった。文字全体の中で「文」に属するものが一割、「字」に属するものが九割を占める。

### 4. 漢字の渡来

「古事記」の「応神記」に百済から「論語」や「千字文」が伝えられたとあり、これが公式記録で最も早いものである。紀元4世紀末。

### 5. 漢字とは

漢字とは、「漢民族の文字」という意味で、中国で「漢字」というのは、モンゴルなど他民族の文字に対して中国の文字に名づけられた名称。私達のいう「漢字」とは、日本のかなに対して、「中国の文字」という意味である。

### 6. 漢字の簡体字と簡略字

### 7. 漢字の数について

### 8. 日本語の漢字がそのままつかわれた漢字

### 9. 漢字になった外来語

### 10. 日本人と中国人の表現感覚の違い

0 日本の簡略字

会 (會)、灯 (燈)、芦 (蘆)、声 (聲)  
桜 (櫻)、学 (學)、仮 (假)、県 (縣)  
芸 (藝)、称 (稱)、鉄 (鐵)、広 (廣)  
読 (讀)、発 (發)、仏 (佛)、国 (國)  
区 (區)、酔 (酔)、浜 (濱)、対 (對)

0 中国の簡体字

a, 雲 (云) (ユウン)、電 (电) (ティエン)

b, 雖 (虽) (ソエイ)、務 (务) (ウー )

遠 (遠) (ユアン)、選 (選) (シェン)

## 0 漢字の数の数え方

算用数字      1   2   3   4   5   6   7   8   9   10

日本の漢字   壹   弍   参   四   五   六   七   八   九   拾

## 0 日本人と中国人の感覚の相違

jiǎn jiǎn

剪 剪 (せんせん) そよそようすら寒い風が吹く様

zhèn zhèn

陣 陣 (じんじん) 絶えず続く様

piān piān

翩 翩 (へんへん) 鳥がひらひら舞う様

wù wù

兀 兀 (ごつごつ) 一心不乱な様、雪の降る様

yōu yōu

悠 悠 (ゆうゆう) はるかに見える様

jì jì

寂 寂 (せきせき) 淋しく静かな様

méng méng

濛 濛 (もうもう) 暗く煙り、雨の降る様

niǎo niǎo

嫋 嫋 (じょうじょう) 長く続く様

miǎo miǎo

眇 眇 (びょうびょう) 遠くはるかな様

qī qī

凄 凄 (せいせい) 悲しい様

cān cān

惨 惨 (さんさん) 暗い様

lì lì

歷 歷 (れきれき) 明るい様

miǎng miǎng

茫 茫 (ぼうぼう) 広く遠い様